



「29日から三者面談です」

29日（水）から三者面談がはじまります。この面談で私立高校を受験する生徒は受験する私立高校を決定します。専願・併願・オープン試験とさまざまな受験の仕方があります。この面談が終わって「受検（験）先決定届」を提出します。この届をもとに、高校に提出する進路資料を作成していきます。「受検（験）先決定届」を出した後の変更は原則できませんので、慎重に考えて受検（験）先を決定してほしいと思います。

進路決定において、保護者と生徒の意向が一致していない、保護者の父と母の話し合いが充分に行われていないなどで、面談中に進路決定が難しくなるケースもあります。各ご家庭でしっかり話し合いを深めて面談に臨んでほしいと思います。また、進路に関する質問や確認したいことがある場合には、面談を行う前までに担任の先生に相談して欲しいと思います。面談で質問するよりも事前にできるだけ解決した状態で面談を受けてほしいと思います。保護者の方は直接、電話で担任とお話してもよいと思います。

面談を受けて、すぐに「受検（験）先決定届」の提出となりますのでよろしくお願いいたします。

「テストの受けかたに注意」

今日は、入試に備えた「学力診断テスト」を実施しました。教科も英語・国語・数学・理科・社会の順番で公立高校の入試と同じ形式で実施されました。監督者に断らないで、受検（験）会場を出たり、不必要なものを持ち込んでいたりすることは不正行為となります。トイレに行ってもテスト配付時に会場に不在であったとかは不正行為となります。必ず、体調が悪くなった時などもテスト監督の先生に断って、指示を受けましょう。勝手に保健室に行ったりしてはいけません。注意しましょう。